

科目名		ビジネススキル			年度	2025
英語表記		Business Skills			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	オリエンテーション	ビジネスマナーの必要性の理解	1 ビジネスマナーとは	ビジネスマナーの重要性を理解できる	1	
			2 ビジネス能力検定について	試験の概要と意義を理解する		
			3 コミュニケーション力	コミュニケーションの重要性を理解する		
2	検定対策 1	キャリアと仕事へのアプローチ 仕事の基本となる8つの意識について理解	1 働く意識	自らのキャリアを考え主体的に働くことを意識できる	1	
			2 仕事の基本の8つの意識	8つの意識の意味と重要性を説明できる		
3	検定対策 2	指示の受け方と報告・連絡・相談 来客応対と訪問のマナーについて理解	1 指示の受け方	指示を受けるポイントを述べることができる	1	
			2 報告・連絡・相談とは	報告・連絡・相談の仕方がわかる		
			3 来客応対と訪問のマナー	来客応対と訪問の基本マナーを理解できる		
4	検定対策3	仕事への取り組み方 ビジネス文書の基本について理解	1 仕事への取り組み方	社会人としての意識を持った仕事への取り組み方を理解できる	1	
			2 ビジネス文書の役割	ビジネス文書の種類と各々の役割を理解する		
			3 ビジネス文書の書き方	ビジネス文書の書き方のポイントを理解し、実際に書ける		
5	検定対策4	電話応対 統計・データの読み方・まとめ方を理解	1 電話応対	電話応対の重要性を理解し、受け方・かけ方のポイントを述べるができる	1	
			2 表とグラフについて	表とグラフの役割と特徴を理解する		
			3 表とグラフについて	表のまとめ方、グラフの作り方を理解する		
6	検定対策5	情報収集とメディアの活用 会社を取り巻く環境と経済の基本について理解	1 情報の取捨選択	情報収集のポイントを理解し、情報の取捨選択ができる	1	
			2 インターネット等からの情報収集	インターネット情報を利用するときの注意点を理解する		
			3 新聞からの情報収集	新聞の特徴を理解し、効果的に新聞を読むことができる		
7	検定対策6	過去問題の演習・解説により出題傾向を把握する	1 過去問題に取り組む	問題の形式・出題傾向を知り、時間内に回答することができる	1	
			2 過去問題の解説	回答結果を振り返り、理解を深める		
8	検定対策7	過去問題の演習・解説により出題傾向を把握する	1 過去問題に取り組む	問題の形式・出題傾向を知り、時間内に回答することができる	1	
			2 過去問題の解説	回答結果を振り返り、理解を深め、正答率を上げる		
9	企業が求める人物像①	社会人基礎力	1 学生と社会人の違い	学生と社会人の違いを具体的に述べるができる	2	
			2 企業が求める人物像	企業が求める人物像を具体的に理解する		
			3 社会人基礎力	人生100年時代の社会人基礎力を理解する		
10	企業が求める人材像②	コミュニケーションの基本が理解できる	1 社会の現状とこれから	自分を取り巻く社会の現状とこれからの社会を理解する	2	
			2 コミュニケーション力	チーム活動におけるコミュニケーションの重要性を理解する		
11	自分を知る	自己分析で、自分の強みや適性を知る	1 自己理解	自分のキャリアを考える上で、自己分析の受容性を理解する	2	
			2 自己分析の方法	自己分析の様々な方法を知り、自己分析を行う		
			3 他己分析	他己分析を用いて、自分の強みや適性を知る		
12	自分を伝える	効果的に伝えるための技法を習得する	1 伝えるための技法	論理的、効果的に伝えるための技法を知る	2	
			2 PREP法	PREP法の技法を知り、効果的に伝えることができる		
13	グループディスカッション	コミュニケーション力を実践で鍛える	1 グループディスカッションとは	グループディスカッションの概要や種類を理解する	2	
			2 グループディスカッションの役割	グループディスカッションでの役割分担を知る		
			3 グループディスカッション実践	グループディスカッションを実践し、必要なスキルを身に着ける		
14	ビジネスマナー	ビジネス文書の書き方 電話応対	1 ビジネス文書の種類	送付状、お礼状、電子メールの特徴を理解する	2	
			2 ビジネスメールの書き方	電子メールを作成し、書き方を習得する		
			3 電話応対	電話を受けるときポイントを理解し、ロールプレイで実践できる		
15	総復習 期末試験	全授業の総まとめ 期末試験	1 総復習	ビジネススキル1で学んだ内容の理解を確認する	1	
			2 定期試験	課題に取り組むことで、理解度を測る		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等